

ジルヴェスター・ スペシャル・コンサート2024

SILVESTER SPECIAL CONCERT 2024

角野隼斗「ピアノ」
かていんこと
今をときめく時代の寵児

© Riyuya Amao

佐渡裕「指揮」
渾身のタクトで奏でる
祝福のファンファーレ！

© 飯島隆

和菓子想い。
高山堂
今年もコラボ決定！
西宮銘菓のお土産付で
楽しく迎春！

豪華絢爛3公演！1年の締めくくりと 20周年の幕開けをご一緒に

世界的バレエダンサー
Shoko来演！
中村祥子「バレエ」

© Masatoshi Yamashiro

R.ワーグナー：

- 「ニルンベルクのマイスタージンガー」より 第1幕への前奏曲
- 「さまよえるオランダ人」より 序曲、水夫の合唱 [合唱]
- 「ローエングリン」より エルザの大聖堂への行列 [合唱]
- 「タンホイザー」より 大行進曲 [合唱]

ひょうごプロデュースオペラ合唱団 (合唱指揮：根本卓也)
兵庫芸術文化センター管弦楽団
スーパーキッズ・オーケストラ
[司会] 野嶋紗己子 (元MBSアナウンサー)

角野隼斗：胎動 [中村祥子/角野隼斗] (振付：渡辺レイ)

F.ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 より 第2楽章
[角野隼斗/スーパーキッズ・オーケストラ]

G.ガーシュウィン：ラプソディ・イン・ブルー [角野隼斗]
ほか、お楽しみに！



全3回 12/29 (日)・30 (月)・31 (火) 開場中、ホワイエ内でロビーコンサート開催予定！ ぜひお早めにご来場ください。
2024年 各日3:00PM開演 (2:00PM開場) A 6,000円 B 4,500円 C 3,000円 D 2,000円 (全席指定/税込)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス [10:00AM-5:00PM 月曜日※祝日の場合翌日] 0798-68-0255 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口すぐ/JR西宮駅より徒歩15分 (阪急バス7分)

一般発売 9/8 (日) チケット予約 ●芸術文化センター 0798-68-0255 <https://www.gcenter-hyogo.jp> 芸術文化センター会員先行予約受付開始 9/6 (金) ●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com> ●イープラス <https://eplus.jp>

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター [9/10 (火)より、残席がある場合のみ] ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。 ※やむを得ない事情により、出演者、演目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。 ※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては、各プレイガイドにお問い合わせください。 主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター 協力：株式会社高山堂

佐渡裕×かていん、合唱、バレエ、PAC、SKO —— 芸術文化センターの“ワクワクする音”すべてがここに集結!

至福の時間、華やかな感動体験をお約束する毎年恒例・大晦日の締めくくりコンサート。芸術文化センターの開館20周年へのキックオフ・コンサートでもある今年は、例年以上に賑やかな全3公演を佐渡裕芸術監督の指揮でお届けします!

まずは第一部、ワーグナーの傑作楽劇から、たたみかけるように音のエネルギーを浴びていただきます。大人数の合唱団がPACとともに贈りする演奏は、間違いなく圧巻の一言。続く第二部では、いま最もチケットが取りにくいピアニストのひとり、“かていん”こと角野隼斗が

待望の芸術文化センター初登場です!さらに今年は、バレエダンサー・中村祥子が角野のオリジナル曲で華麗に舞い、SKOもショパン「ピアノ協奏曲 第1番」で競演!野嶋紗己子の軽妙な司会を導き手とし、音楽と言葉が一体となってみなさまを心躍るひとときへと誘う“はじめての方も安心の字幕つき”で公演をお楽しみいただきます。

あなたの心と身体を満たすのは、この劇場でしか体感できない“心はずむワクワクする音”。さあ、祝祭の瞬間を、KOBELCO大ホールで一緒にしましょう!



ジルヴェスター・ガラ・コンサート2014より

佐渡 裕 (指揮) Yutaka Sado, Conductor

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。これまでバリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年より、オーストリアを代表し110年以上の歴史を持つトーンキュンストラ管弦楽団音楽監督に就任し、欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。オランジュ音楽祭「蝶々夫人」(演奏:スイス・ロマン管弦楽団)、トリノ王立歌劇場「ピーター・グライムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演の実績も多数。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDリリースは多数あり、最新盤はトーンキュンストラ管弦楽団を指揮した20枚目のCD「マーラー:交響曲第1番」を24年5月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生〜指揮者は時間を彫刻する〜」(PHP文庫/新書)など。出光音楽賞(1991年)、モンブラン国際文化賞(2003年)、渡邊暁雄音楽基金音楽賞(2003年)、岩谷時子賞(2014年)などの受賞歴がある。2023年4月より新日本フィルハーモニー交響楽団第5代音楽監督に就任。

オフィシャルファンサイト: <http://yutaka-sado.meetsfan.jp>



角野隼斗 (ピアノ) Hayato Sumino, Piano

2018年、東京大学大学院在学中にピティナピアノコンペティション特級グランプリ受賞。2021年、ショパン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。これまでにポーランド国立放送響、ボストン・ポップス、ハンブルク響、N響、読響など、国内外のオーケストラと多数共演。CASIO電子楽器アンバサダー、スタインウェイアーティスト。クラシック音楽に特化した新アプリ、Apple Music Classicalのアンバサダーを務める。“Cateen (かていん)”名義で活動するYouTubeチャンネルは登録者数が130万人超、総再生回数は1億回を突破。海外での活動も増え、ブルガリア、ブダペスト、パリ、ウィーン、ポーランド、シンガポール、台湾、韓国などに公演を開催し、現地の観客から称賛を得ている。現在は、拠点をニューヨークに移すなど、世界各地で活動を行っている。2024年、ベルリンに本拠を置くSony Classicalと専属レコーディングのワールドワイド契約を締結。クラシックのピアニストとして確固たる位置を築く一方、ジャンルの垣根を越えた音楽の探究心で知られる、唯一無二のピアニストとして注目を集めている。

<https://hayatosumino.com/>



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ないシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会、名曲等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生対象の「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督オペラでの演奏など、多彩な活動を展開。通称PAC(バック)オーケストラ。 <https://hpac-orc.jp>

スーパーキッズ・オーケストラ Super Kids Orchestra

2003年より活動開始。全国の小学生から高校生までの子供たちをオーディションにより選抜し、世界的指揮者、佐渡裕の指揮・指導により様々な活動を展開。兵庫県立芸術文化センターでの演奏会のほか、東北や熊本における「こころのビタミンプロジェクト」など、クオリティの高い演奏で全国より注目を集めている。

ひょうごプロデュースオペラ合唱団 Produce Opera Chorus, Hyogo

関西一円で活躍するプロフェッショナルの声楽家による特別編成の合唱団。これまで、佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ「蝶々夫人」(2006年、08年、24年)、「魔窟」(07年)、「メリー・ウィドウ」(08年、21年)、「カルメン」(09年)、「キャンディード」(10年)、「こうもり」(11年)、「トスカ」(12年)、「セビリヤの理髪師」(13年)、「コジ・ファン・トゥッテ」(14年)、「椿姫」(15年)、「フィガロの結婚」(17年)、「魔弾の射手」(18年)、「オン・ザ・タウン」(19年)、「ラ・ボエーム」(22年)、「ドン・ジョヴァンニ」(23年)に出演し、豊富な舞台経験とソリスト級の歌唱力を備えたメンバーによる演奏が高く評価されている。

中村祥子 (バレエ) Shoko Nakamura, Ballet

1996年ローザンヌ国際バレエ・コンクールでスカラーシップ賞/テレビ視聴者賞受賞。96~98年シュツットガルト・ジョン・クランコ・バレエスクールに留学、98年シュツットガルト・バレエ団に研究生で入団。2000年ウィーン国立歌劇場バレエ団に入団。01年ルクセンブルク国際バレエ・コンクール第1位。02年ソリストに昇格。06年8月ベルリン国立バレエ団に移籍。07年プリンシパルに昇格。13年11月ハンガリー国立バレエ団にプリンシパルとして移籍。15年9月よりKバレエカンパニーに在籍。2020年名誉プリンシパルとなる。18年第39回橘秋子賞優秀賞受賞、20年第34回服部智恵子賞受賞。20年Kバレエカンパニー名誉プリンシパルとなる。現在はフリーのダンサーとして精力的に活動中。

[演出] 小栗哲家 [照明] 足立 恒 [舞台監督] 幸泉浩司 (アートクリエイション)



アクセス

- ◎ 阪急 西宮北口駅
南改札口 スグ
(連絡デッキで直結)
- ◎ JR 西宮駅より徒歩15分
(阪急バス7分)
- ※ ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

